

黄河Ⅱ (愛称)

正式名称：中国A株ファンド2

設定日：2005年6月15日

信託期間：無期限

決算日：毎年9月21日

(休業日の場合は翌営業日)

分配時期：決算日毎

基準価額：34,991円

純資産総額：14.74億円

運用実績

※当レポートでは基準価額を1万口当たりで表示しています。
 ※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
 ※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

<基準価額の推移グラフ>



※分配金込み基準価額は、信託報酬控除後の値です。

※信託報酬は、後述の「手数料等の概要」をご参照下さい。

※分配金込み基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものととして計算した理論上のものである点にご留意下さい。

<資産構成比率>

株式	95.6%
うち先物	0.0%
現金その他	4.4%

※マザーファンドの投資状況を反映した実質
の組入比率で、対純資産総額比です。

<基準価額の騰落率>

1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
-25.91%	-20.30%	-13.91%	27.07%	24.53%	251.33%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものととして計算した理論上のものである点にご留意下さい。

<基準価額騰落の要因分解>

前月末基準価額	47,229円
株式等要因	-12,007円
為替要因	-145円
分配金・その他	-86円
当月末基準価額	34,991円

※上記の要因分解は、概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。傾向を知るための参考値としてご覧下さい。

<分配金実績（税引前・1万口当たり）>

設定来合計	2021/9/21	2022/9/21	2023/9/21	2024/9/24	2025/9/22
100円	0円	0円	0円	0円	0円

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めいただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。



ポートフォリオの内容

※下記データはマザーファンドの状況です。比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※2021年4月6日に「深セン市場 中小企業板」が「深セン市場 メインボード」に統合されたため、下記＜上場市場別組入比率＞＜組入上位10銘柄＞の「上場市場」の項目では「深セン市場 メインボード」で表示しています。

＜通貨別投資比率＞

	通貨	比率
1	人民元	86.2%
2	香港ドル	13.1%
3		
4		
5		
6		

＜上場市場別組入比率＞

上場市場	比率
深セン市場	35.5%
メインボード	14.9%
創業板	20.6%
上海市場	50.1%
メインボード	32.1%
科创板	18.0%
香港市場	12.7%
その他市場	0.0%

＜組入上位10業種＞

	業種	比率
1	テクノロジー・ハードウェア	22.3%
2	半導体・半導体製造装置	21.7%
3	素材	18.6%
4	資本財	13.5%
5	銀行	6.3%
6	保険	5.2%
7	エネルギー	4.1%
8	金融サービス	3.3%
9	医薬品・バイオテクノロジー	2.7%
10	自動車・自動車部品	0.6%

※業種分類は当社の分類によるものです。

＜組入上位10銘柄＞（銘柄数：68銘柄）

	銘柄名	通貨	上場市場	業種	比率
1	ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A ジョンジ・イノライト	中国元	深セン市場 創業板	テクノロジー・ハードウェア	5.25%
2	PING AN INSURANCE GROUP CO-A ピンアン・インシュアランス	中国元	上海市場 メインボード	保険	2.89%
3	EOPTOLINK TECHNOLOGY INC L-A エオプトリンク・テクノロジー	中国元	深セン市場 創業板	テクノロジー・ハードウェア	2.82%
4	CAMBRICON TECHNOLOGIES-A カンブリコン・テクノロジーズ	中国元	上海市場 科创板	半導体・半導体製造装置	2.52%
5	SUZHOU CENTEC COMMUNICATIO-A スージョウ・センテック・コミュニケーションズ	中国元	上海市場 科创板	半導体・半導体製造装置	2.31%
6	CHINA LIFE INSURANCE CO-H チャイナ・ライフ・インシュアランス	香港ドル	香港市場	保険	2.27%
7	YUANJIE SEMICONDUCTOR TECH-A ユアンジェ・セミコンダクター・テクノロジー	中国元	上海市場 科创板	半導体・半導体製造装置	2.17%
8	CHINA JUSHI CO LTD-A チャイナ・ジュシー	中国元	上海市場 メインボード	素材	2.07%
9	JIANGSU BOQIAN NEW MATERIA-A ジアンスー・ボーチエン・ニュー・マテリアルズ	中国元	上海市場 メインボード	素材	2.02%
10	CHONGQING POLYCOMP INTERNA-A チョンチン・インターナショナル・コンポジット	中国元	深セン市場 創業板	素材	2.00%

※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。

※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

※2018年10月31日現在よりISINコードで銘柄を統合した表記にしています。

＜規模別構成比率＞

時価総額	比率
超大型株（5兆円以上）	33.4%
大型株（1兆円以上5兆円未満）	43.7%
中型株（3,000億円以上1兆円未満）	13.6%
小型株（3,000億円未満）	7.6%

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額の変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めいただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。



運 用 コ メ ン ト

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

◎市場環境

当月の中国A株市場は前月末比で下落しました。

月前半は、米国で当月発表された雇用統計が市場予想を下回り利上げ観測が後退したことに加え、中国の製造業購買担当者景気指数（PMI）や貿易統計が市場予想を上回ったことで、中国景気の減速懸念が和らいだことなどが支援材料となりました。一方で、中国の新興ハイテク企業による最先端人工知能（AI）モデルの発表が相次いだことを受け、AI分野における過剰投資や競争激化への懸念が再燃したことなどを背景に、米国市場ではハイテク関連銘柄を中心に利益確定売りが広がりました。また、中東情勢の緊迫化を背景とした原油・天然ガス価格の上昇もインフレや景気減速への懸念につながり、市場の重しとなりました。

セクター別では、銀行、公益事業、生活必需品関連が堅調に推移した一方、エレクトロニクス、通信、半導体関連は軟調な展開となりました。

◎運用概況

当ファンドの基準価額は前月末比で下落しました。

当月は、足元のファンダメンタルズに対して割高と判断される銘柄の保有を削減する一方、業績モメンタムの改善などが見込まれる銘柄を選別的に買い付けました。月末時点においても、ポートフォリオは技術革新の恩恵が期待される分野を中心とした配分を維持すると同時に、株価水準、業績、および流動性リスクの動向をより注視した運営を継続しています。

◎今後の見通し

8月に向けては、これまでの強気相場的前提を見直す動きが続き、市場参加者の関心は足元のバリュエーション（株価評価）の水準よりも、第2四半期決算の内容や企業価値に見合った株価水準の見直しへ移っていくと考えています。

7月の調整局面を経て、今後の市場は、安定した利益成長と持続的な競争力を備えた企業が、より選別的に評価される局面に入るとみています。これまで市場をけん引してきたAI・テクノロジー関連銘柄への集中が和らぐことで、投資資金の流れはより幅広い銘柄へ分散する一方、これらの企業については、市場予想を上回る業績が確認されるまで本格的な評価の回復は難しいとの見方も強まっています。

このような環境下では、市場の値動きは引き続き大きくなりやすく、個別企業の業績や将来見通しが株価を大きく左右する状況が続くと考えています。また、第2四半期決算の内容が明らかになるまでは、割安感のある銘柄や景気動向の影響を受けにくい銘柄への資金流入が続く可能性があります。

一方で、第2四半期決算において堅調な業績が期待される一部のAI関連機器、国内半導体関連企業、先進的な製造技術を有する企業については、引き続き魅力的な投資機会を提供すると考えています。他方、少数の大型銘柄が市場全体を押し上げる従来の相場環境に戻る可能性は低いとの見方を維持しています。市場が落ち着きを取り戻し、再び強気相場に回帰するまでには、なお一定の時間を要すると考えています。

ポートフォリオ戦略の観点では、8月も引き続きリスク管理を重視するとともに、利益の質や株価水準の妥当性に着目した銘柄選別を行なっていきます。また、第2四半期決算の内容を精査し、収益性やキャッシュフローの改善が期待される企業のなかでも、将来の収益見通しに対して株価が適正な水準にあると判断される企業に注目しています。

7月の調整局面後に実施したリバランスを通じて、ポートフォリオにおけるAI・テクノロジー関連銘柄の比率を引き下げる一方、安定した成長が期待でき、株価水準にも割高感の乏しい銘柄への分散を進めました。

セクター別では、引き続き金属、ノンバンク、機械、化学関連に注目しています。これらの分野に対する市場の成長期待は必ずしも高くないものの、市場の関心がより幅広い業種へ広がる可能性が高まるなか、関連企業の業績は安定的に推移、もしくは改善に向かいつつあり、有望な投資機会を提供していると考えています。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

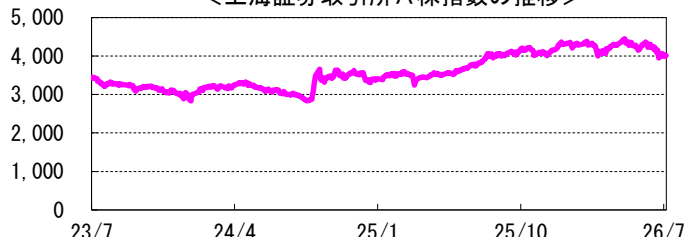
ご参考情報

※「組入上位10銘柄の銘柄概要」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。
※記載の見解等は、作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

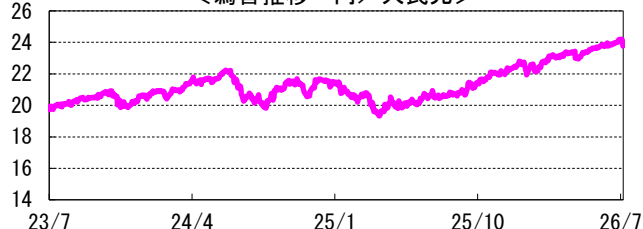
<組入上位10銘柄の銘柄概要>

1 ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A / ジョンジ・イノライト / 中際旭創
光通信モジュールを主力とする民営企業。中国のデータセンターでは政策支援で需要が急増しており、AIテーマの一環としても市場の注目が高まる。
2 PING AN INSURANCE GROUP CO-A / ピンアン・インシュアランス / 中国平安保険
中国の大手保険会社。また、不動産保険、損害保険も手掛ける。銀行、フィンテックへも参入。
3 EOPTOLINK TECHNOLOGY INC L-A / エオプトリンク・テクノロジー / 成都新易盛通信技術
光モジュールの研究と開発（R&D）、製造に従事する。同社の光トランシーバーモジュールは、AIやMLクラスタリングおよびクラウド・データセンターに使用される。今後のAI普及が成長ドライバーに。
4 CAMBRICON TECHNOLOGIES-A / カンブリコン・テクノロジーズ / 中科寒武紀科技
AI向けの半導体の設計、開発を行う。主な製品は、端末用インテリジェントプロセッサの知的財産（IP）、クラウドスマートチップとアクセラレータカードなど。幅広い分野におけるAI利用拡大の恩恵を享受することが期待される。
5 SUZHOU CENTEC COMMUNICATIO-A / スージョウ・センテック・コミュニケーションズ / 蘇州盛科通信
中国のネットワーク向けイーサネットスイッチチップメーカー。データセンターや通信インフラ向け製品を展開。国産半導体化の追い風とともに、高速通信・AIデータセンター投資拡大の恩恵が期待される。
6 CHINA LIFE INSURANCE CO-H / チャイナ・ライフ・インシュアランス / 中国人寿保険
中国最大の国営生保。個人向け、団体向け生命保険業務のほか、医療保険、傷害保険などの幅広い商品・サービスを提供する。
7 YUANJIE SEMICONDUCTOR TECH-A / ユアンジェ・セミコンダクター・テクノロジー / 陕西源杰半导体科技
光半導体に特化したハイテク企業であり、設計・ウェハー製造・テスト・パッケージング等の全ての工程を網羅している。AIデータセンター向け製品への需要拡大が成長ドライバー。
8 CHINA JUSHI CO LTD-A / チャイナ・ジュシー / 中国巨石
世界最大級のガラス繊維メーカー。高い製造技術とコスト競争力を持ち、風力発電、EV、電子材料向け需要を取り込む。高付加価値製品比率の上昇と設備増強によって収益成長機会を追求。
9 JIANGSU BOQIAN NEW MATERIA-A / ジアンスー・ボーチエン・ニュー・マテリアルズ / 江蘇博遷新材料
ナノ金属粉末の専門メーカー。MLCC向けニッケル粉や電子材料で高い技術力を持つ。AIサーバー、自動車電子化、高性能受動部品の需要拡大が追い風。
10 CHONGQING POLYCOMP INTERNA-A / チョンチン・インターナショナル・コンポジット / 重庆国际复合材料
ガラス繊維および複合材の大手メーカー。風力発電、自動車、電子機器、航空宇宙向けに供給。高性能ガラス繊維の競争力が強みであり、風力発電や軽量化需要の拡大が中長期成長を支える。

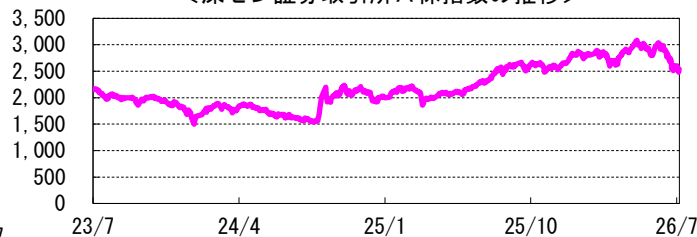
<上海証券取引所A株指数の推移>



<為替推移 円／人民元>



<深セン証券取引所A株指数の推移>



（出所：各種資料を基にアモーヴァ・アセットマネジメントが作成）

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めいただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。



ファンドの特色

1

主に、QFII制度を利用して、中華人民共和国(以下、中国)企業の人民元建株式(中国A株)に直接投資を行ないます。

2002年12月のQFII制度*1 施行を受け、中国证券监督管理委员会(CSRC)から認定を受けた国外の機関投資家は、中国企業の人民元建証券への投資が可能になりました。アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社*2は、2003年12月にQFIIの資格を取得したことにより、人民元建証券に直接投資を行なう投資信託を設定・運用しています。

*1：QFII(Qualified Foreign Institutional Investors:適格国外機関投資家)制度とは、一定の適格条件を満たし、中国の証券市場に投資することについてCSRCの認定を受けた国外の機関投資家に対して、中国证券市場への投資を認める制度です。

*2：以下、アモーヴァ・アセットマネジメントと記します。

2

上海証券取引所、深セン証券取引所に上場する中国A株を主要投資対象とします。

主に、「中国A株マザーファンド」を通じて、上海証券取引所、深セン証券取引所に上場する中国A株を中心に投資を行なうことにより、中国経済の成長を積極的に捉えます。

3

アモーヴァ・アセットマネジメント・アジアリミテッドが運用を行ないます。

中国A株への投資に豊富な実績を有する、アモーヴァ・アセットマネジメント・アジアリミテッドが、マザーファンドの運用を行ないます。

市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めいただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

■お申込みメモ

商品分類	追加型投信／海外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	無期限（2005年6月15日設定）
決算日	毎年9月21日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・上海証券取引所の休業日 ・深セン証券取引所の休業日 ・中国の銀行休業日 ・購入・換金の申込受付日から起算して7営業日目までの期間中に、上海証券取引所の休業日、深セン証券取引所の休業日または中国の銀行休業日が2日以上ある場合
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度（NISA）の適用対象となります。 ※当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し <u>3.3%（税抜3%）以内</u> ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金時の基準価額に対し <u>0.3%</u> <信託財産で間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用>
運用管理費用（信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に対し <u>年率2.31%（税抜2.1%）</u>
その他の費用・手数料	監査費用、組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■委託会社、その他関係法人

委託会社	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社
投資顧問会社	アモーヴァ・アセットマネジメント・アジアリミテッド
受託会社	みずほ信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 【ホームページ】 www.amova-am.com 【コールセンター】 0120-25-1404（午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。）

■お申込みに際しての留意事項

○リスク情報

- ・投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
- ・当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

価格変動リスク

- ・株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。
- ・新興国の株式は、先進国の株式に比べて価格変動が大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。

流動性リスク

- ・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
- ・新興国の株式は、先進国の株式に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。

信用リスク

- ・投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

為替変動リスク

- ・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
- ・一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。

カントリー・リスク

- ・投資対象国における非常事態など（金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など）を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。
- ・一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。
- ・中国の証券市場および証券投資に関する枠組み（決済システムなど市場インフラを含みます。）には、様々な制限および制約があります。これらの制限および制約は、大部分が中国証券監督管理委員会（CSRC）および国家外貨管理局（SAFE）の裁量によって行なわれます。海外からの投資規制や海外への送金規制など種々の規制が緊急に導入されたり、あるいは政策の変更などによる新たな規制が設けられた場合には、ファンドにおいて換金代金等の支払いが遅延したり、投資対象市場に著しい悪影響を及ぼす可能性があります。
- ・上海や深センのストックコネク（株式相互取引制度）を通じた中国A株への投資においては、取引可能な銘柄が限定されていることに加えて、投資枠や取引可能日の制約、長期にわたって売買停止措置がとられる可能性などにより、意図した通りの取引ができない場合があります。また、ストックコネク特有の条件や制限は、今後、中国当局の裁量などにより変更となる可能性があります。さらに、ストックコネクにおける取引通貨はオフショア人民元となり、QFII制度の取引通貨である中国本土のオンショア人民元の為替レートの値動きとは乖離する場合があります。こうした要因から、ファンドの基準価額に影響を与える可能性があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

○その他の留意事項

当資料は、投資者の皆様にご理解を高めることを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認ください。お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は **アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社**
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第368号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。